

連結決算説明

(平成22年3月期第2四半期累計期間)

社会の底力。



執行役員 財務部長
木村 茂

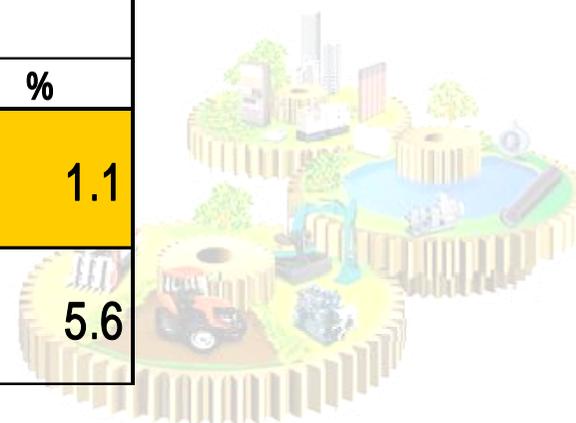
平成21年11月12日

平成22年3月期第2四半期累計連結決算概要

(億円)	22年3月期 2Q累計	21年3月期 2Q累計	増減		期初予想比増減	
	金額	金額	金額	%	金額	%
売上高	4,446	5,723	1,277	22.3	354	7.4
営業利益	7.5% 331	11.9% 681	349	51.3	51	18.3
当社株主に帰属する 純利益	4.3% 193	6.2% 357	164	46.0	43	28.8

「当社株主に帰属する純利益」は前期までの「純利益」と同じです。

(億円)	22年3月期2Q末	21年3月期末	増減	
	金額	金額	金額	%
総資産	14,008	13,858	150	1.1
株主資本	6,107	5,783	324	5.6



事業セグメント別売上高

(億円)		22年3月期 2Q累計実績	21年3月期 2Q累計実績	増減	
				金額	%
国	内	1,161	1,277	116	9.1
	海	1,937	2,934	997	34.0
内燃機器関連計		3,098	4,211	1,113	26.4
国	内	672	763	91	11.9
	海	184	163	20	12.4
産業インフラ計		856	926	71	7.6
国	内	178	213	35	16.4
	海	32	21	11	54.3
環境エンジ計		210	234	24	10.1
国	内	275	343	68	19.8
	海	8	9	1	14.3
その他の計		283	352	69	19.7
合 計		4,446	5,723	1,277	22.3
国	内	2,286	2,596	310	11.9
	海	2,160	3,127	967	30.9

事業セグメント別売上高(2Q累計/前年同期比)

▶内燃機器関連 1,113億円(国内: 116 海外: 997)

国内:農機は低調。建機、エンジンは大幅減。

海外:欧米での需要減退と円高により大幅減。特にエンジン、建機が低調。
作業機は大幅増。

為替相場は前年同期比、ドルが10%、ユーロ21%、タイバーツ18%の円高。

▶産業インフラ 71億円(国内: 91 海外: +20)

国内:合成管、鋼管、産業用鋳物・素材が大幅減。鉄管は微増。

海外:鉄管、バルブが大幅増。産業用鋳物・素材は大幅減。

▶環境エンジニアリング 24億円(国内: 35 海外:+11)

国内:環境リサイクルが大幅減。

海外:ポンプが大幅増。

▶その他 69億円(国内: 68 海外: 1)

国内:電装機器が大幅減。自販機、工事、浄化槽も減。

営業利益

(億円)	22年3月期 2Q累計		21年3月期 2Q累計		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	331	7.5	681	11.9	349	51.3

営業利益の差異(349億円)の主な要因

1. 為替変動(円高)

米ドル(105円 95円)
 ユーロ(161円 127円)
 タイバーツ(3.32円 2.73円)
 他通貨(加ドル、英ポンド他)

50億円 }
 30億円 } 180億円
 30億円 }
 70億円 }

2. 原材料価格低下メリット

内燃機器関連(買入部品 他)
 産業インフラ(鉄スクラップ 他)

+20億円 }
 +50億円 } +70億円

3. 年金費用の増加

41億円

4. 減収ほか

198億円



事業セグメント別営業利益

特殊要因を除いた営業利益

(左肩は利益率)

(億円)	22年3月期2Q累計			21年3月期2Q累計			実績 営業利益 増減	修正後 営業利益 増減	売上高 増減
	実績	特殊要因 年金費用 (注1)	修正後 営業利益 = -	実績	特殊要因 (注2)	修正後 = -			
内燃	10.6% 328	21	11.3% 350	17.4% 733	0	17.4% 733	404	383	1,113
産業	13.7% 117	10	14.8% 127	3.8% 36	2	4.1% 38	81	89	71
環境	14.4% 30	4	12.7% 27	13.4% 31	0	13.4% 31	1	5	24
その他	2.4% 7	2	3.2% 9	5.7% 20	0	5.7% 20	13	10	69
消去/全社	90	4	87	76	0	76	14	10	
計	7.5% 331	41	8.4% 372	11.9% 681	2	11.9% 683	349	310	1,277

(注1) 21年3月期比年金費用増加額。

(注2) 独禁法関連損失。

所在地別売上高・営業利益

(億円)	22年3月期2Q累計			21年3月期2Q累計			増減	
	売上高	営業利益		売上高	営業利益		売上高	営業利益
日本	3,260	225	6.9%	4,279	368	8.6%	1,018	143
北米	860	78	9.1%	1,588	174	11.0%	728	96
欧州	351	23	6.4%	686	71	10.3%	335	48
アジア	738	94	12.7%	653	95	14.5%	85	1
その他	53	8	14.7%	79	13	16.7%	26	5
消去 又は全社	816	96		1,561	41		745	55
計	4,446	331	7.5%	5,723	681	11.9%	1,277	349

税金等調整前純利益・純利益

(億円)	22年3月期 2Q累計		21年3月期 2Q累計		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
その他の収益(費用)	2		21		23	
税金等調整前純利益	333	7.5	659	11.5	326	49.5
法人所得税	110		258		148	
(実効税率)	(33.1%)		(39.1%)			
持分法による投資損益	3		2		2	
非支配持分控除前純利益	226	5.1	403	7.0	177	43.9
非支配持分帰属損益(控除)	33		46		13	
当社株主に帰属する 純利益	193	4.3	357	6.2	164	46.0

貸借対照表(資産)

(億円)	22年3月期2Q末	21年3月期末	増減
流動資産	8,091	8,163	73
現金及び預金	944	695	249
受取債権	3,566	3,875	309
短期金融債権	1,047	973	74
たな卸資産	1,932	2,074	142
その他の流動資産	602	546	56
投資及び長期金融債権	3,081	2,800	281
長期金融債権	1,918	1,693	226
その他	1,163	1,107	56
有形固定資産	2,244	2,256	12
その他	593	639	46
資産合計	14,008	13,858	150
金融債権 計	2,965	2,665	300

貸借対照表(負債・純資産)

(億円)	22年3月期2Q末	21年3月期末	増減
流動負債	4,529	4,944	414
短期借入金	1,288	1,321	33
仕入債務	1,332	1,796	464
一年内長期債務	727	604	123
その他	1,182	1,223	41
固定負債	2,929	2,752	177
長期債務	2,308	2,086	223
未払年金等	524	566	42
その他	97	100	4
負債計	7,458	7,696	238
資本金	841	841	-
準備金・剰余金計	5,758	5,655	103
その他包括損益累計額	401	622	221
自己株式	91	91	0
株主資本	6,107	5,783	324
非支配持分	443	380	64
純資産計	6,551	6,162	388
負債及び純資産合計	14,008	13,858	150
有利子負債計	4,324	4,011	313

キャッシュ・フロー計算書

(億円)	22年3月期 2Q累計	21年3月期 2Q累計	増減
営業活動による純キャッシュ・フロー	419	81	499
固定資産の購入	110	160	50
その他	96	269	173
投資活動による純キャッシュ・フロー	206	428	222
財務活動による純キャッシュ・フロー	20	458	438
為替変動による現金及び現金同等物への影響	15	17	32
現金及び現金同等物の増減額	249	68	316
現金及び現金同等物の期末残高	944	820	123
フリーキャッシュ・フロー	309	240	549

海外の事業動向

アジアの状況

販売量はタイ・中国を中心に急速な成長を継続

【タイ】	販売台数伸長率 (2009年1～9月累計/前年同期比)
トラクタ	+18%
コンバイン	+119%
乗用型田植機	+219%
歩行型田植機	+552%

【中国】	販売台数伸長率 (2009年1～9月累計/前年同期比)
自脱型コンバイン	+40%
乗用型田植機	+141%
歩行型田植機	+40%
建設機械	+29%

アジアの状況

< アジア(タイ)での現地生産の拡大 >

トラクタ工場

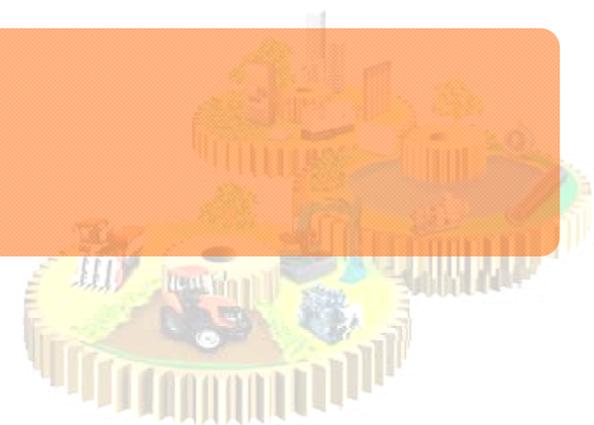
- 3月量産開始後フル稼働中(現在の生産能力は2.5万台/年)
- 2010年45馬力クラスの機種を新たに生産
- 2010年中に5万台体制に生産能力を拡充予定
- インド、ベトナム等へも輸出

コンバイン工場

- 投資額20億円で新たにコンバイン工場建設を決定
- 2013年に13,000台規模の生産予定

鋳物工場

- 2011年稼働を目指し建設中
- エンジン、機械鋳物の生産



北米・欧州の状況

最悪期は脱し次第に回復基調へ、在庫調整も峠越え

【米国】

	販売台数伸長率 (2009年1～9月累計/前年同期比)
トラクタ(小売)	22%
建設機械(小売)	54%
エンジン	53%

【欧州】

	販売台数伸長率 (2009年1～9月累計/前年同期比)
トラクタ	14%
建設機械	52%
エンジン	56%

金融債権の状況

- ・現地通貨ベースでは北米は残高減少、タイは大幅増加
- ・北米・タイともに金融債権の健全性に变化なし

【22年3月期2Q末】

	現地通貨ベース		円換算額 (億円)	構成比
	単位	金額		
米国 (KCC)	百万ドル	2,006	1,926	65%
カナダ (KCL)	百万加ドル	373	310	10%
タイ (SKL)	百万バーツ	23,335	658	22%
日本	億円	72	72	2%
		計	2,965	100%

【上半期の増減】

	現地通貨ベース		円換算額
米国 (KCC)	百万ドル	67	+ 39
カナダ (KCL)	百万加ドル	11	+ 21
タイ (SKL)	百万バーツ	+ 6,217	+ 213
日本	億円	+ 26	+ 26
		計	+ 300

業績予想

平成22年3月期業績予想

(億円)	22年3月期 (予想)	21年3月期 (実績)	前期比増減	22年3月期 (期初予想)
売上高	9,500	11,075	1,575	10,200
営業利益	7.4% 700	9.3% 1,028	328	6.9% 700
その他の収益(費用)	10	196	206	5
税金等調整前純利益	7.5% 710	7.5% 833	123	6.8% 695
法人所得税	242	287	45	271
持分法による投資損益	4	2	2	7
非支配持分控除前純利益	5.0% 472	4.9% 547	75	4.2% 431
非支配持分帰属損益(控除)	57	67	10	31
当社株主に帰属する純利益	415	481	66	400

平成22年3月期予想の概要

通期売上高: (1,575億円)

上期減収額: 1,277億円 (国内 310億円、海外 967億円)

下期減収額: 298億円 (国内 92億円、海外 206億円)

営業利益: (328億円)

1. 為替変動(円高)

米ドル(103円 94円)

80億円

ユーロ(152円 130円)

40億円

タイパーツ(3.15円 2.73円)

40億円

他通貨(加ドル、英ポンド等)

80億円

240億円

2. 原材料価格低下メリット

内燃機器関連(買入部品 他)

+100億円

産業インフラ(鉄スクラップ 他)

+90億円

+190億円

3. 年金費用の増加

【発生ベース 95億円】

88億円

4. 特殊要因

独禁法関連損失の消滅

+73億円

5. 減収ほか

263億円

事業セグメント別売上高予想

(億円)		22年3月期 予想	21年3月期 実績	前期比増減	
				金額	%
国	内	2,255	2,351	96	4.1
	海	3,960	5,193	1,233	23.7
内燃機器関連計		6,215	7,544	1,329	17.6
国	内	1,540	1,761	221	12.5
	海	360	318	42	13.2
産業インフラ計		1,900	2,079	179	8.6
国	内	690	689	1	0.1
	海	80	55	25	45.5
環境エンジ計		770	744	26	3.5
国	内	605	691	86	12.4
	海	10	17	7	41.2
その他の計		615	708	93	13.1
合 計		9,500	11,075	1,575	14.2
国	内	5,090	5,492	402	7.3
	海	4,410	5,583	1,173	21.0

事業セグメント別営業利益予想

特殊要因を除いた営業利益

(左肩は利益率)

(億円)	22年3月期(予想)			21年3月期(実績)			実績 営業利益 増減	修正後 営業利益 増減	売上高 増減
	実績	特殊要因 年金費用 (注1)	修正後 営業利益 = -	実績	特殊要因 (注2)	修正後 = -			
内燃	9.7% 600	45	10.4% 645	13.8% 1,038	0	13.8% 1,038	438	393	1329
産業	11.6% 220	21	12.7% 241	5.4% 113	73	8.9% 186	107	55	179
環境	0.6% 5	8	1.7% 13	1.5% 11	0	1.5% 11	16	24	26
その他	4.1% 25	5	4.8% 30	3.8% 27	0	3.8% 27	2	3	93
消去/全社	150	9	141	140	0	140	10	2	
計	7.4% 700	88	8.3% 788	9.3% 1,028	73	9.9% 1,101	328	313	1575

(注1) 21年3月期比年金費用増加額。

(注2) 独禁法関連損失。

<参考> 為替レート

【為替レート】

	(円)	22年3月期		21年3月期 実績
		今回見直し	期初計画	
円/米ドル	1-6月 (上期)	実績 95	97	105
	7-9月 (下期前半)	実績 94	-	108
	10-12月 (下期後半)	予想 90	-	96
	7-12月 (下期)	予想 92	95	102
	1-12月 (年間)	予想 94	96	103
円/ユーロ	1-6月 (上期)	実績 127	126	161
	7-9月 (下期前半)	実績 134	-	162
	10-12月 (下期後半)	予想 130	-	127
	7-12月 (下期)	予想 132	125	144
	1-12月 (年間)	予想 130	125	152
円/タイバツ	1-6月 (上期)	実績 2.73	2.73	3.32
	7-9月 (下期前半)	実績 2.76	-	3.18
	10-12月 (下期後半)	予想 2.70	-	2.77
	7-12月 (下期)	予想 2.73	2.70	2.98
	1-12月 (年間)	予想 2.73	2.71	3.15

< 参考 > 設備投資・減価償却費・研究開発費

【設備投資・減価償却費・研究開発費】

(億円)	22年3月期(予想)		21年3月期 実績
	今回見直し	期初計画	
設備投資	305	355	333
減価償却費	311	330	305
研究開発費	260	270	263

【将来予測に関する免責事項】

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

Kuribota

社会の底力。